

## 1年生を迎える会 仲間の輪をどんどん広げていきましょう!

18日(月)の5校時、1年生を迎える会が行われました。6日に行われた入学式には、6年生だけが参加したので、この日は2~5年生と1年生が顔合わせをして、みんなが仲よくなる第一歩とするための会です。はじめに、1年生が6年生に付添われて入場です。コロナ禍の中なので手をつないで、というわけにはいきませんでしたが、6年生が1年生のために作ってくれたプレゼントのメダルのリボンをお互いに持っての入場です。この日の主役は1年生ですが、この時は1年生に優しい眼差しを向けながらお世話をしてくれた6年生の姿がとても印象的でした。入場が終わると、1年生の自己紹介です。マイクを向けられた1年生が、自分の名前と好きなもの(好きな食べ物や色、キャラクターや虫など)を答えていきます。中には「はずかしくて…」という子もいましたが、多くの子がはっきりとした声で自分のことを話してくれました。

会の後半は、昨年度同様「櫛形北小学校クイズ」です。本部役員が考えた13間の○×クイズに、全校んみんなで挑戦しました。中にはとても難しい問題もあり、子どもたちも頭を悩ませていましたが、正解すると「イェーイ」と歓声が上がるなど、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。最後には、1年生からお礼のあいさつがありました。入学して間もない1年生ですが、きちんと小笠原流礼法に則り、「よろしくお願いします」と声を揃えて言った後に、おじぎをすることがバッチリできていました!

昨年はコロナの感染が広がる中で、なかなかこうした機会をもつことができませんでしたが、今年は感染状況を注視しながら、感染症対策も十分にしつつ、できるだけ異学年での交流ができる機会をつくっていきたいと考えています。



今年の「櫛北小○×クイズ」です。全問正解できる人は何人いるかな? (答えは裏面の最後に)

- Q1. 1年生は、全部で25人いる。
- Q2.2年2組の担任、早川歩先生は、小学校のときに野球をやっていた。
- Q3.内藤多仲博士が設計した東京タワーは333m。北小のある土地の高さも333m。
- 〇4. 櫛形北小のとなりにある川の名前は「おおあわわ」である。
- Q5. 児童会長の○○さんとじゃんけんをして、3回連続で勝てる人はいる。

## 自分の命は自分で守る・その2 1,2年生対象の交通安全教室を行いました

14日(木)の1,2校時に,1,2年生を対象とする交通安全教室を実施しました。低学年の子どもたちの交通安全の意識を高めること、交通ルールやマナー・正しい歩行の仕方などを学ぶことが目的です。

例年同様、南アルプス警察署交通課のおまわりさん、駐在所のおまわりさん、スクールサポーターの小田切さん、市の交通専門指導員のみなさんの計6名の方が指導に来てくださいました。最初におまわりさんから交通事故に遭わないための4つの約束(道路に飛び出さない・道路で遊ばない・右側を歩こう・横断歩道を渡ろう)を教えていただき、その後交通指導員さんから、DVDを使って道路への飛び出しの危険性について教えていただいたり、模型を使って「見て確認することの大切さ」を体験させていただいたりしました。また、スクールサポーターの小田切さんからは、不審者に遭ってしまったときの対応(いかのおすし)についても教えていただきました。後半は、横断歩道の渡り方を実際にやりながら確認をしました。この日はあいにくの雨だったので、実際に横断歩道に出て渡ることはできませんでしたが、交通指導員さんが用意してくださった横断歩道のシートを体育館に敷いて、全員が「1・2・ストップ!右よし、左よし、右よし。わーたろ!」と声に出しながら実習をすることができました。

昨年度、本校では幸いにして交通事故で大きな怪我をするような事例はありませんでしたが、南アルプス市内でも県内でも、小学生が交通事故に遭ってしまった事例はあったそうです。ちょっとした油断が交通事故につながりますし、それによって大きな怪我をしてしまうことや、場合によっては大切な命を落としてしまうこともあります。前回お伝えした災害時同様、やはり「自分の命は自分で守る」のが基本だと思います。学校でも「コウツウジゴラ」等を使って機会あるごとに交通安全についての指導を行っていますが、ぜひご家庭でも「歩道の歩き方」や「自転車の乗り方」など、交通安全に関する指導をお願いします。



## 全国学力学習状況調査

19日(火)には、6年生を対象とする全国学力学習状況調査(以下、全国学調)が行われました。昨年度行われた大学共通テストの問題を見ても、ここ最近、子どもたちに求められてい

行われた大学共通テストの問題を見ても、ここ最近、子どもたちに求められている学力が変わってきています。我々教員も問題や子どもたちの解答をしっかり分析し、今後の指導に生かしていきたいと思っています。ぜひ保護者の皆様も毎年行われている全国学調に関心を持っていただければ幸いです。(時間のある方は、ぜひ一度、子どもになったつもりで問題を解いてみてください。)

